



これから三の丸は、皆さんにひらかれ、さまざまな人が関わりたくなるまちを目指していきます。
そんな三の丸やその周辺で活動するゲストのお話を聞き、参加者同士で気軽に交流しながら、
これからのまちのヒントを一緒に見つけていくのが、この「まちにふれる。三の丸の縁側」です。
まずは一緒に楽しい時間を過ごし、新しい出会いや発見を楽しんでみませんか。

参加申し込み
フォームはこちら



〈第2回〉 三の丸ってどんなところ? 2026. 11. 8 Sun.

14:00-16:00〈開場13:30〉

■場 所 桜華会館会議室
名古屋市中区三の丸一丁目7-2



■まち歩きガイド
堀川文化を伝える会
会長
辻 信雄

■各回定員 30名

参加費無料 ※先着順

■各回申込期限

〈第2回〉11/8開催 11/4(水)まで

〈第3回〉1/19開催 1/14(木)まで

〈第4回〉2/10開催 2/4(木)まで

〈第3回〉 未来をだれとつくる? 2027. 1. 19 Tue.

18:30-20:00〈開場18:00〉

■場 所 IGアリーナ会議室
名古屋市中区名城1丁目2-22



■ゲストスピーカー
IGアリーナ
セールス&オペレーション部
広報渉外 マネージャー
藤川万亜沙

〈第4回〉 私と三の丸とこれから 2027. 2. 10 Wed.

18:30-20:00〈開場18:00〉

■場 所 名古屋能楽堂会議室
名古屋市中区三の丸一丁目1-1



■ピッチナビゲーター
名古屋学院大学
名誉教授
井澤 知旦
※コーディネーターを兼任



〈共通コーディネーター〉 井澤 知旦 (名古屋学院大学名誉教授)

どの回からでもご参加いただけます！

各回のはじめにこれまでの内容を振り返ります。初めて参加される方もぜひお気軽にご参加ください。

■〈第2回〉タイムスケジュール

11月8日(日)「三の丸ってどんなところ？」

● イントロダクション

● 三の丸まち歩き講義 約70分 (まち歩きガイド 辻 氏)

※歩きやすい服装・靴でお越しください。

※天候により、内容を変更する場合がございます。

● 振り返りトーク(コーディネーター 井澤 氏)

- まち歩きで感じた三の丸の魅力や可能性を皆さんで共有

■まち歩きガイド

辻 信雄

(堀川文化を伝える会 会長)

1944年名古屋市出身。日立製作所に入社。中部支社でコンピューターの技術支援を皮切りに、製造業や金融機関向けシステム販売に従事。関連会社を経て2009年に退職。ボランティア活動を開始、2011年「堀川文化を伝える会」に入会、2016年から会長。堀川・本町を中心とした名古屋の歴史・文化を、講演会、まち歩き、本の出版、紙芝居、各種展覧会などの活動で伝えている。2023年「後藤新平の風」を立ち上げ理事。後藤新平の顕彰活動が加わった。活動の中から市中心部の史跡・歴史展示の充実、三の丸地区での歴史展示の実現運動にも取り組んでいる。

■〈第3回〉タイムスケジュール

1月19日(火)「未来をだれとつくる？」

● イントロダクション

● 話題提供(ゲストスピーカー 藤川 氏)

- テーマ「IGアリーナを拠点とした地域連携」

● 会場参加型クロストーク(コーディネーター 井澤 氏)

- ゲストスピーカーとコーディネーターによるディスカッション
- 会場の皆さんも交えた意見交換

■ゲストスピーカー

藤川 万亜沙

(IGアリーナ セールス&オペレーション部
広報渉外 マネージャー)

IGアリーナの開業準備段階から広報・渉外業務を担当。行政機関、地域団体、企業、メディアとの連携を通じて、施設の情報発信やブランド構築、スポンサーシップ活用、『IGアリーナエリア連絡協議会』を中心とした地域連携施策を推進している。アリーナを単なる興行施設ではなく、人・企業・地域をつなぐプラットフォームとして位置付け、持続的な価値創出に取り組んでいる。

■〈第4回〉タイムスケジュール

2月10日(水)「私と三の丸とこれから」

● イントロダクション

● 参加者ピッチ「三の丸でやってみたいこと」1人3分

(ピッチナビゲーター 井澤 氏)

- 井澤氏による説明とピッチの実演
- 希望者によるアイデア発表

● 会場参加型アイデアトーク(コーディネーター 井澤 氏)

- 発表されたアイデアについて、会場の皆さんで意見交換

■共通コーディネーター・ピッチナビゲーター

井澤 知旦

(名古屋学院大学名誉教授)

大阪市出身。1978年に名古屋工業大学大学院を修了後、名古屋の民間シンクタンクに入所。1990年にまちづくりコンサルタント(株)都市研究所スペースアを設立し、代表取締役役に就任。現在は同社顧問を務める。2012年から名古屋学院大学経済学部教授、現代社会学部教授、現代社会学部長を歴任し、2023年に定年退職。最近では蓄積された地域資源の価値を再編集することで質の高い新たなコミュニティづくりを図る「ストック・シェアリング」をテーマに活動している。

三の丸地区の歴史とこれから

名古屋城三の丸地区は、江戸時代に武家屋敷地として整備され、その後、陸軍用地を経て、現在では国・県・市の官公庁が集積する中部圏の行政機能の中核として発展してきました。近年では、名古屋城の整備やIGアリーナの開業、久屋大通エリアの再整備など、周辺でまちづくりが進み、三の丸を取り巻く環境も大きく変化しています。こうした変化を踏まえ、「名古屋城三の丸地区まちづくり構想」を策定しました。この構想では、歴史や文化、みどり豊かな景観など三の丸ならではの魅力を守り育てながら、多様な人々が集い、交流し、新たな価値を創出する「ひらかれた三の丸」の実現を目指しています。これからの三の丸の未来を行政だけでなく市民や民間、学生など多様な主体が連携し、公民共創によるまちづくりを推進していきます。

これまでの開催の
様子はこちら



〈主催・問い合わせ先〉 名古屋市住宅都市局 都心まちづくり部 都心まちづくり課

TEL▶ 052-972-4258(平日9:00~17:30) E-mail▶ a4258@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp